



国会請願開会式であいさつする吉田万三会長 5月16日、衆議院第二議員会館



No. 588

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都

文京区湯島2-4-4

平和と労働センター・全労連会館

電話 03(5842)6461

FAX 03(5842)6462

E-mail

chian@bz03.plala.or.jp

頒価 50円

岸田政権の5年・43兆円大軍拡許すな！ 「署名・会員拡大の特別期間」を成功させよう



山添議員

近藤議員

山添議員は、1年余を冬季には零下30度を超す酷寒の獄中に収監されたことを告発し、「私の息の続く限り、無念を晴らすため、国に謝

行動には、「生活凶画事件」の被害者の菱谷良一さんが101歳の高齢をおして北海道から駆け付け、「学生の身で絵画を描いたことを『共産主義の宣伝』をしたと不当逮捕され、1年余を冬季には

包まれました。午後には、議員会館内で憲法学者の小林節さんと対談しました。(4ページ参照)

全体集会には、立憲民主党の近藤昭一衆院議員、日本共産党の山添拓参院議員が参加し挨拶、志位和夫秘書が紹介されました。

(2ページにつづく)



罪と賠償を求めていく」と話し、大きな拍手に

岸田政権が「安保3文書」を閣議決定し、大軍拡方針を提示するなど憲法9条の理念に反する大暴走している情勢の中、治維法同盟の国会請願が5月16日、行われました。50回目の節目で、全国33道府県から138人が参加し、全国津々浦々で集められた11万1000余筆の請願署名が提出されました。参加者は手分けして、180人余の衆参国会議員の国会事務所を訪問し、対話し署名簿を手渡し、紹介議員一覧が載る『治安維持法と現代』春季号を贈呈しました。

主な記事

- 第50回国会請願行動 1
- 私も一言／岩崎明日香 3
- 顕彰碑／長谷川テル 5
- 抵抗の群像／和田英一 6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 7

(1ページからつづく)

近藤氏はウクライナ戦争の様子をあげて、「戦争は一度開始するとやめるのは困難。戦争を絶対起こさないために、若者がしっかりと歴史に向き合うよう『記録と記憶』の継承をする、そのためにも党派を越えてこの国会請願をがんばってください」と激励しました。

山添氏は審議中の入管法改悪の重大性をのべ、「この法案審議で、根本に戦前の内務省の思想と人事があることが明白になった」と厳しく糾弾し、請願行動を激励しました。

◎中央本部と東京都・埼玉県・千葉県同盟の8人は5月24日、国会請願時に訪問しきれなかった衆議院22議員、参議院11議員室を訪問して、紹介議員の要請を行いました。

菱谷さん吉良よし子参院議員に要請



一さんは、吉田万三会長らと吉良よし子参議院員事務所

を訪問し面会しました。(写真)

菱谷さんは、北海道「生活画報事件」について説明し、21歳の旭川師範学校5年生、卒業まじかの生徒が描いた絵が「治安維持法に違反するとして逮捕。懲役1年6カ月の判決で投獄され、人生を狂わされました。私の生きているうちに、謝罪と賠償を実現してほしい」と訴え、固い握手を交わしました。

請願行動の報告

請願の要請行動の報告では9人が発言しました。

千葉県の男性は、千葉から9人が参加しました。共産党の志位和夫議員には紹介議員を承諾してもらいました。2人の議員から断られました。地元で議員要請をしていなくてはいけません。

埼玉県の男性は、初めて参加。行田支部は5年連続で署名目標を達成。立憲の枝野幸男議員に要請し、紹介議員を承諾してもらいました。要請行動はこんなものかと思ひ、署名活動の意義の重さを実感しました。

埼玉県の初めて参加の男性は、大

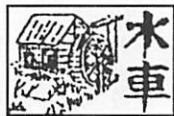
島敦議員には承諾してもらったことを確認しました。治安維持法は、悪法だったことを国に認めさせていくことが大事だと思いました。長野県の男性は、署名は12650筆集めました。衆院議員3人、参院議員3人を訪ねました。5人からは受け取ってもらえませんでした。今の政治状況を反映しているなあと感じました。

岡山県の男性も初参加。3人で参加しました。署名は4800筆だったので、来年はもっと増やしたい。仁比聡平議員には紹介議員を承諾してもらいました。どの議員も好意的でした。議員会館には初めて入りました。



千葉県の男性も議員会館に入るのは初めてだったので新鮮でした。千葉は執行部ががんばっているの、われわれもがんばりたい。

(3ページにつづく)



今年、没後90年の2人の作家の家族に關わる映画と演劇が紹介された。詩人・童話作家の宮澤賢治であり、もう一人がプロレタリア作家の小林多喜二だ。父・政次郎を軸にした映画「銀河鉄道の父」は、無名のまま、37歳で亡くなった賢治を愛し、作品を諦めずに世に送り続けた。作品には直接描かれてはいないが、大正末から昭和初めの侵略戦争に向かった時期。労働党支部が地元花巻に結成されると、賢治は謄写版を譲り支援した。農民のために羅須地人協会を立ち上げたが、治安維持法下で身を引き、時代の不幸を背負って、病で没した。▼もう一人、「蟹工船」などを書いた小林多喜二は、特高の手で虐殺された。母・セキは29歳の息子の頬をさすり、「ほれ、多喜二も一度立って見せねか」と。三浦綾子の小説「母」を原作にした文化座の芝居で、セキを佐々木愛が好演。▼1933年、家族の情愛に囲まれて同じ年、二人は生を閉じた。「ありがとうがんした」(澤)

(2ページからつづく)

兵庫県の男性は、いつもは1人か2人の参加だったが、今回は5人で参加しました。3人の議員を訪問したが、ほぼいけるのではないかと思います。1人は要請を



初参加、宮城県の伊藤美智子さん

受けとつたのは初めてでした。

新潟県の代表は、衆院議員4人、参院議員1人を訪問。梅谷守議員は検討させていただきまうとのことでした。1800筆しか集まらなかつたので、もつとがんばります。

預かつておくとも秘書にいわれまうた。50年も請願行動をやっていることに驚きました。加入して2年目ですが、がんばります。田中幹夫事務局長は、まとめて署名は数年ぶりに10万筆を突破したことを喜び合いたいのべ、今後の国会請願行動では10万筆を切ることがないようお互いにがんばりまうと結びまうた。

秘も一言

小林多喜二が特高警察による拷問で虐殺されてから九十年。多喜二の作品を読み返すたびに、女性や子どもたちなど、特に弱い立場に置かれ、声をあげる権利や手段も奪われていた人々のために命をかけて書き続けたことが伝わってきます。

めを命をかけて書き続けたことが伝わってきます。

多喜二と百合子の遺志を継いで

いわさきあすか
岩崎明日香

よる後遺症の中でも反戦の発信を続けまうた。

先輩たちの遺志を継ぎ、あの歴史を繰り返さないために声をあげ

ることは、戦争への道を止めるとともに、自分の人生を主体的に生きる上でも欠かせないことだと思ひまうた。

日本国憲法に明記されています。言論の自由に込められていまう。宮本百合子は、「言論の自由を奪うということは、ただそのとき

(多喜二・百合子研究会運営委員)

同盟山梨県本部が総会

総会は5月20日、甲府市の隆泉寺で開催。30人が出席し、総括・方針の討論を行い、新執行部を選出しました。主な発言内容はつぎのとおりです。

- ①署名は2600筆を超え過去2番目の成果。
- ②会員拡大は7人中4人が「千代子」の映画を観た方々。
- ③「千代子」鑑賞者は、5カ所10回上映1067人で、有権者比では全国上位で成功といえる。映画を観た人も加わり河東の支部づくりが加速し7月7日結成予定。
- ④甲府北部支部と甲府南部支部では「不屈」の手配りと会費集金100%達成の報告。
- ⑤常任理事会に学習部長と女性部長、「不屈」県版編集長を加えた。今年度の大きな総会目標は署名3000筆を達成させること、会員拡大目標を達成すること、支部を4つ創ることでした。
- ⑥学習会を発展させる。学習を青年部結成の課題とも結びつけて追及する。(山梨県本部・田中鉄夫)

101歳の菱谷良一さん 小林節さんと対談

をしようと参加しました。金田元法相が「適法に処理しているので、謝罪も賠償も必要ない」と答弁しました。

国会請願の5月16日、国会内で戦前の弾圧事件の一つである「生活図画事件」の被害者である菱谷良一さんと憲法学者の小林節さんとの対談が実現。

国による謝罪と賠償の実現に向け、語り合いました。司会は、国賠同盟の中央の永島が担当しました。

菱谷：「謝罪と賠償」は外国の先例をみても可能だし、法的にも障害はない。しかし、政治上不可能な問題となっている。立法権が天皇にあった時代のことで、形式的には無罪かも知れないが、日本国という法人格がやらせた行為だ。「人道に対する罪」は罪に当たる。また、憲法の上にある自然法でも個人を拘束、拷問、撲殺しておいて罪に問われないのは間違っている。

対談 「生活図画事件」 菱谷 良一さん 101歳
憲法学者 小林 節さん
治安維持法犠牲者への謝罪、賠償は実現できるか



島が担当しました。菱谷：「謝罪と賠償」は外国の先例をみても可能だし、法的にも障害はない。しかし、政治上不可能な問題となっている。立法権が天皇にあった時代のことで、形式的には無罪かも知れないが、日本国という法人格がやらせた行為だ。「人道に対する罪」は罪に当たる。また、憲法の上にある自然法でも個人を拘束、拷問、撲殺しておいて罪に問われないのは間違っている。

菱谷：何とかならないものでしょうか。3年前に亡くなった松本五郎さんとの約束を果たす

ことが私の使命だ。

「不当な措置に対し、国が何らかの意思表示をしてほしい」というのが、明日にも死ねない老人の願いだ。一言でも謝罪をしてほしい」と一語一語、力を込めて訴えます。

小林：今は「正論を言つて無視されている」という状況だ。正論は実現しなければ意味がない。

あなた方の言い分は120%正しいが、やらせる力関係になり。菱谷さんが生きている時代に解決するのは礼儀だ。

「外国の同じように弾圧された先例などを見ても、国の賠償責任は当然だ。戦争するのは自衛隊ではない。愚かな政治と外交だ。まず、政権を取らなければ、と思います。」

菱谷：何か政治と外交だ。まず、政権を取らなければ、と思います。」

対談 「生活図画事件」 菱谷 良一さん 101歳
憲法学者 小林 節さん
治安維持法犠牲者への謝罪、賠償は実現できるか



秋田県本部横手支部総会
総会後、最上健造会長を講師に「放送法」の学習会を開く



4月24日、横手市朝倉町「あさくら館」で「国賠同盟」横手支部第31回定期総会が開かれました。

総会では、活動報告や運動方針を採択した後、役員選出が行われ、支部長に佐藤長右衛門（十文字）、副支部長に石川次郎（増田）事務局長に北村孝治（横手）事務局次長に我妻桂子（横手）を再選しました。

総会後、最上会長講師に『「放送法」の発達は、平和の準備だったー自民党のメディア攻撃許さないー』と題し学習会をしました。官邸による放送法の解釈変更、メディアに対する統制圧力が大問題となっている。安倍政権は、政府の「氣にくわない」番組を中止させるという脅しをかけていた。放送法の「政治的公平」に反しているのは、自民党政権である。などを学習しました。

（秋田県本部「不屈」5月15日号）

顕彰碑

探訪

反戦平和を生涯貫いたエス・ペランティスト 治安維持法犠牲者・長谷川テルの顕彰碑

長谷川テル（中国名・緑川英子 エス・ペラント名・ヴェルダ・マーヨ、1912ー47）は、奈良女子高等師範学校4年生のとき、32年の治安維持法弾圧事件で逮捕され、同校を退学させられました。

「32年4月30日、学友と古刹般若寺境内を訪問し、抑圧的・閉塞的な社会のありようと闘おうと誓いあった」と記された、「長谷川テル訪問記念の碑」が、23年4月30日に除幕されました。

長谷川テルの長女・長谷川暁子氏ら130人が参加されるなかで、工藤良任般若寺住職、宮城恭子奈良・長谷川テル顕彰の



会会長ら各界の代表によって除幕されました。「碑」には、長谷川テルが戦火の中国で、日本兵士に対しラジオで繰り返し「私は仲間たちとともに、ありつ

たけの声で日本の兄弟たちに呼びかける。誤って血を流してはならない。あなた方の敵は、海を越えたこちらの側にはいないのだ」とラジオで繰り返し訴え続けたことを記した、日本語、エス・ペラント、中国語の説明板が添えられています。

制作者である彫刻家・坂口紀代美氏により「山吹燃ゆる」と命名された「碑」は、「日中不

再戦の誓い」を日本と世界に常に発信しつづけるでしょう。

【交通】近鉄奈良駅からバスで般若寺行きバスが便利。拝観料を支払って入山してください。

（奈良・長谷川テル顕彰の会事務局 田辺 実）

村山夫妻顕彰碑の除幕式

5月24日、山形県天童市の来蓮寺で生活綴り方運動に情熱を注いだ教師、村山俊太郎・ひで夫妻の顕彰碑の除幕式が行われました。国賠同盟、母親運動関係者など70人が参加しました。

今野孝実行委員長は、山形教労結成50年に学ぶ会の際「村山こそ組合の産みの親、教育会館の隅に碑でも」との話が出されてから約40年後に

顕彰碑建立実行委員会を立ち上げ、各界の協力により完成に至ったと述べました。

村山夫妻の四男で大東文化大学名誉教授の村山士郎氏が遺族を代表して謝辞を述べ1962年に初めて顕彰碑建立の話聞いた母が「やめて

ください。もつと運動を広げてください」と断った経緯を紹介。母は「運動をバトンタッチしたかったのです。顕彰することで運動が発展するなら、両親も喜んでいてと思います」

（同盟山形県本部会長・瀬野幸男）

山形・新潟で顕彰碑の除幕式

原菊枝顕彰碑の除幕式

5月27日、新潟市東区のあしぬま庭の園で伊藤千代子たちとともに不屈の獄中闘争を展開した原菊枝の顕彰碑除幕式が行われました。

菊枝は1905年（明治38）年10月5日、新潟県中蒲原郡川東村（現五泉市）に生まれ、県立新潟高等女学校を卒業後、兄素行とともに木崎村の小作争議に参加。農民学校の講師として活動。28年1月上京し、日本共産党に入党。

3・15事件で逮捕、市ヶ谷刑務所で千代子らと不屈の獄中闘争を展開。病気が重篤となり仮釈放。「女子党员獄中記」を執筆。発売3週間で発禁処分。城西消費組合に勤務、岩田秀彦氏と出会い結婚。直

子出産後出版クラブに専従者として労働者の相談活動、職業紹介事業に専心。44年4月、義父母の長女と共に新潟県新発田市に疎開。46年4月20日病没。享年40歳。

【住所】新潟市東区はなみずき2-3-17 あしぬま庭の園

抵抗の群像



岡崎に社会進歩の種をまいた

和田英一

徳川家康が産声をあげた岡崎城から目と鼻の先、岡崎市康生町515番地で、和田英一は1906(明治39)年3月30日に産声をあげた。筆者が現在住んでいる住所と同じ番地であり、目の前を菅生川が東から西へと流れる桜の名所でもある。

和田は、愛知県立岡崎第二中学を卒業後、23(大正12)年に第八高等学校(現在の名古屋大学)へ進み、学内での思想運動のなかで、社会科学への造詣を深めるが、結核を病み中途退学。故郷の岡崎に戻るようになった。

そして県立岡崎第二中学の先輩である近藤孝太郎(『治安維持法と現代』2020年春季号に掲載)の紹介で地方新聞「三河日報」の編集者となった。

三河日報の社屋は、和田の自宅から数十メートルの所にあり、そ

こで近藤とともに文化問題や政党批判などの論陣を張っていた。

当時、近藤は岡崎師範学校の若い学生たちと、西洋画研究会の会「新光会」を主宰し、芸術文化運動に取り組んでいたが、和田の影響で近藤もまた急速にマルクス主義に傾倒し、和田とともに28年に「マルクス主義研究会」を結成。

「マルクス主義研究会」には西洋画研究会の会「新光会」のメンバーである岡崎師範学校の生徒たちも参加し、マルクス主義の思想を急速に吸収していった。

警察権力によりかねてから監視されていた和田は、28(昭和3)年の三・一五弾圧で岡崎署に逮捕された。

釈放後「三河日報」の編集長を務めたが、翌年の四・一六弾圧で編集室から特高に引き立てられていった。

その時の状況を和田より4歳年下の「三河日報」印刷工の福岡寿一が書き記している。

「三河日報の表のあたりで、人が人を殴つときの不気味な音と怒声が聞こえた。見ると、和田さんが3人の刑事のため力づくで引きずられて行くではないか。

私は、夢中で工場の階段を降り、作業着のまま表へ飛び出すと、和田さんを引っ張っていく三人の刑事のすぐ傍まで近づき、そのまま彼らについて行った。行くまいとする和田さんに『来んかつ』と刑事が、和田さんの手を力まかせに引き寄せた。ビリッ、と合オー

パーの裂ける音がした。私は、思わずその刑事を睨んだ」

和田は、このときの検挙による拷問のために病気をこじらせ、釈放後は殆ど寝たきりとなった。

その年の7月19日から21日かけて、陸軍は名古屋を中心に岡崎、豊橋、一宮および隣接町村で大規模な防空演習を行った。

そのさなかの7月19日の深夜から20日にかけて激烈な反戦ビラが、岡崎中心部の電柱や板壁に貼られ

た。実行したのは「マルクス主義研究会」のメンバーである岡崎師範学校の若い学生たちであった。

翌30(昭和5)年の4月23日、和田は24歳の若さでこの世を去った。

お通夜に集まった若い労働者たちは「組合葬」にするということで和田の屍を、みんなで行った。赤旗に遺骸をくるんで火葬場まで担いで行った。父親は黙って見ていた。

和田の墓標は、父君和田英治によつて自宅から東に数百メートルの菅生川沿いの古刹「満性寺」に建てられた。

和田が亡くなった年の7月1日には「岡崎合同労働組合」が若い労働者や岡崎師範の学校を退学させられた若者たちによって結成され、人権・自由・平和のためのたたかいが広がっていった。

和田のまいた種は、若者たちに引き継がれ、岡崎の社会進歩の歴史、抵抗の歴史をつくっていくこととなった。

(中央本部副会長・若山晴史)

同盟文芸

短歌

碓田のぼる選

肺がんの余命八年すぎたれば軍拡やめよアジアに平和を
福井県 元山章一郎

県議選宝の議席引き継ぐと訪問踏み出す連れ合いの
埼玉県 細谷 宜朗

同志
何時までも戦続けるとゼレンスキーどこまで増える
岐阜県 和田 昌三

老いや子女の死
民主的価値を共有などと言う者がウイシユマさんを
大阪府 渡辺 幹生

何故殺したのか
シールズのシュプレヒコールを胸に営々と「野党は
埼玉県 白川 洋子

共闘」の道拓き来ぬ
新しき命加わり三回忌僧侶の経の音色は長調
沖縄県 塩田 伸子

軍拡の本質見ぬくタモリ氏が「新しい戦前」今云い
埼玉県 福家 駿吉

得て妙
チャットGPT短歌も俳句もつくられて心持たぬ言
東京都 杵渕 智子

葉ただ並べている
メーデーに旧知の君と出会いたり国賠同盟へ加入の
静岡県 江川 佐一

よろこび
「新たな戦前」ふき飛ばし旗靡かせ緑の中へを隊
岐阜県 田中 良

列進む
〈選のあとに〉元山作品の「余命八年すぎたれば」
は一首をつらぬく重い言葉。反戦平和の声はより強

く。細谷作品の主人公は県議候補の「連れ合い同志」。
愛情がにじむ。和田作品は、弱者の死が相つぐウク

ライナ戦争。人間の命は地球より重いというではな
いかと問いかける。

俳句

望月たけし選

九条を世界へ幟とわれは立つ

埼玉県 小池 莊八

新旧の「戦前」タモリと鶴彬

神奈川県 天野三葉子

黄みどりの若葉日に映ゆ大柿の木

埼玉県 浅子 薫衣

戦死した兄を偲んで春の月

兵庫県 岸本 守

山菜の王様が待つ春の山

岩手県 畠山 文裕

《評》小池句の「九条を世界へ」は今この時世界中の
声にしたい。天野句の「新旧」は、新発想。「俳句を
にぎって絶望しない」は、口語俳句振興会代表田中陽氏
の名言。全身の力で俳句を握って前進しよう。

川柳

鈴木いさお選

死の商人潤う戦ウクライナ

埼玉県 福家 駿吉

《評》毎日テレビや新聞で報道されるウクライナの
戦況、国民のくらしの窮状は実に見るに忍びない。
その陰で潤う死の商人へは、きつと天罰が下るに違

いない。
現代は武器で平和は守れない。

配備する核シェルターは増税で

大阪府 大和 峯二

戦争反対！世界に公約第九条

北海道 三隅 雅彦

核禁止長い道のり歩きます

大阪府 堺谷九条男

大阪府 佐々木雅博

伊藤千代子・相沢良の青春と治安維持法―「新しい戦前」の再来許すな！



5月21日、伊藤千代子映画の日本映画復興賞受賞を記念して、講演会「伊藤千代子・相沢良の青春と治安維持法」の再来許すな！を開催しました。

主催は、千代子映画上映北海道実行委員会。実行委員長でもある高崎裕子弁護士は「『稀代の悪法・治安維持法のこととはよくわかった』という人が少なくありません。今の政治情勢は『新しい戦前』であり、多くの人が再来を危惧しております」と講演。

2人の生い立ちと活動、治安維持法との関係がよく分かり参加者に大きな感銘を与えました。

第三次上映会を進める上でも大きな励ましになりました。

(増子捷二・千代子の映画上映運動全道実行委員会事務局長／同盟札幌支部長)

日本映画復興賞受賞式

民主的映画運動の最高栄誉賞である「日本映画復興賞」(日本映画復興会議主宰)に映画「わが青春」が選ばれ、5月27日午後、東京・新宿で受賞式が開催されました。受賞理由は、「戦前の絶対的天皇制の中でも希望と展望を持ち、明るさを失わずに闘う女性たちの姿、日本共産党の活動や労働組合の闘いなど、これまでの映画で描き切れなかった姿を描き出し」たこと、コロナ禍の中で製作資金などの困難を乗り越えて製作された意義を強調。



た意義を強調。受賞式には、桂壮三郎総監督、出演俳優の印南唯(西村櫻東洋役)、塚瀬香名子

(平川ふみ役)さん、畑野君枝元衆院議員、映画評論家の羽瀧三良、漫画家のワタナベコウさん、「製作を支援する全国の会」の東京年金者組合・野口書記長、国賠同盟は吉田会長、小松副会長、田中事務局長ら45人が参加。受賞挨拶で、藤田氏は「この1年間で450会場、8万人余が鑑賞する大運動に発展した。伊藤千代子と治安維持法下の闘いの総学習運動、国賠同盟の底力、全民主勢力の支援、そして今、戦争する国へと暴走する岸田政権への反撃が原動力となっている」と述べました。

吉田万三会長は、新型コロナ禍のもとで犠牲者の顕彰運動の一環として民主勢力と協同し組織の活性化をもたらししていると語りました。全国交流会では、小松実副会長が挨拶、北海道・島山、山梨・田中、長野・佐藤、

中嶋氏らが「取組の報告と第3次運動への展望」を語りました。

【住所変更】

岩手県本部
〒020・0105
盛岡市北松園4-21-7
田中館安子様方
岐阜県本部
〒502・0913
岐阜市東島4-5-8 506
高井節子様方
大分県本部
〒870・0939
大分市中津留1-2-8
日本共産党大分県委員会気付

事務局日誌

5月1日 中央メーデー
5月3日 2023憲法大集会
5月5日 畑田重夫さんお別れ会
5月6日 国民平和大行進スタート集会
5月8日 編集会議
5月13日 兵庫県同盟創立40周年記念集会
5月16日 国会請願
5月19日 会計監査
5月24日 全労連会館運営委員会
5月25日 第2次国会請願
同日 日本母親大会実行委員
5月27日 映画「千代子」日本映画復興賞授賞式・全国交流会
5月29日 会長・事務局会議

2023年春季号 (45号)

『治安維持法と現代』

好評発売中

治安維持法と現代



【巻頭論文】「安保3文書」に意図する軍拡「戦争する国」づくり—岸田政権の危うさ=清水雅彦、憲法を踏みにじって戦争準備にひた走る岸田政権を許すな=小林節、鈴木安蔵の精神—憲法9条を守る意義=金子勝、安保3文書と軍拡の危険性=川田忠明、日本近現代史における軍拡・増税と今=大日方純夫、安保3文書に立ち向かい、平和への展望をひらく学びをどうつくるか=石山久夫、【文化】考古学者・戸沢充則の仕事=勅使河原彰、多喜二文学の拡がり=荻野富士夫、生物学者山宣は戦争にいかに向き合ったか=永島民男、治安維持法犠牲者に国家賠償法の制定を求める請願の22年度紹介議員一覧

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。